

第38回 老化促進モデルマウス (SAM) 学会 学術大会

2023年 8月31日(木)・9月1日(金)

東邦大学 習志野キャンパス (千葉県船橋市)

大会長 高橋良哉 (東邦大学 薬学部 生化学教室)

第1日目 (8月31日 木)

- ワークショップ「はじめてのSAM」 14:00~
SAM各系統の繁殖・利用状況とその特性について
高木善市 (日本SLC株式会社)
SAMP10におけるSGLT2変異とアミロイドタンパク質
海野けい子 (静岡県立大学)
- 企画講演 1 14:50~
未病・老化研究におけるキイロシヨウジヨウバエの活用
赤木一考 (富山大学 未病研究センター)
- 特別講演 1 16:00~
小型魚類を用いた老化研究
伊藤素行 (千葉大学大学院)

第2日目 (9月1日 金)

- 企画講演 2 14:10~
加齢とともに増える緑内障とその神経保護・再生療法の研究
行方和彦 (東京都医学総合研究所)
- 特別講演 2 15:10~
細胞死による生体応答制御
中野裕康 (東邦大学 医学部)



<https://38th.samrc.jp/>

<支援団体・企業>

学校法人 東邦大学 薬学部
一般社団法人 東邦大学 理学部 鶴風会
株式会社 薬研社

<大会事務局>

東邦大学 薬学部 生化学教室
電話: 047-472-1546 (大寺恵子) 1536 (土屋勇一)
E-mail: 38th-samrc@ml.toho-u.jp